



# ムダな処分費用が、もつたいたない！

小さな取り組みですが、みんなで行うと大きな効果となる「分別」。  
ここでは、現在、課題となっている問題の一つで「生ゴミの水切り」に  
焦点をあててみましょう。

## 捨てる前に水切りを

### 現

在、桂苑では、燃えるゴミとして、多くの可燃物を処理しています。しかし、燃えるゴミに含まれる生ゴミの約80%は、水分だつてことをご存知ですか。そのため、収集時に手間取ったり、また、焼却場では燃えにくいいため、処理能力が落ちます。

しかし、各家庭において、1日あたり水分を10グラム減らすことで、1年間に約21トンものゴミの量を減らすことができます。

さらに、この減量により、ゴミ収集処理費用として約114万円を、1年間に節約することができます上、

## 生ゴミを減らすコツ

- ① 残飯や野菜くずなどを入れる三角コーナーには、「水切りネット」などを使用し、捨てる前にさっと、ひとしぼり。これで、かなりの水分を減らすことができます。
- ② 料理の作り過ぎに注意。残飯として捨てる量を、確実に減らすことができます。
- ③ 生ゴミ処理容器や電動生ゴミ処理機などを購入して、自宅で処理する方法もあります。なお、これらの購入については桂川町から補助金が出ます。詳しくは、保険環境課(☎65・1097)まで、お問い合わせください。



焼却場の負担も減らすことができます。言い方を変えると、桂川町の各家庭が1日10グラムの水切りをすることで、一日約3,000円の経費が節約されるということです。  
桂川町地区衛生組合連合会でも、生ゴミの減量化促進のため、「水切りネット」の配布を行うなどの取り組みを行っています。茶カスなどを絞るだけでも、十分な効果が得られます。  
「面倒だな」という気持ちを「このくらいなら」に切り替えて、取り組んでみましょう。